

第55回日本生気象学会大会（札幌）

大会長 大塚 吉則
北海道大学教育学研究院

会期：2016年11月4日（金）～11月6日（日）

会場：北海道大学医学部学友会館フラテ

〒060-8638 北海道札幌市北区北15条西7丁目

TEL: 011-716-2111（北海道大学代表）

大会事務局：（株）コンベンションワークス内

第55回日本生気象学会大会事務局

〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目1-17

TEL: 011-827-7745 / Fax: 011-827-7769

e-mail: jsb55@conv-s.com

日程：

11月4日（金）（2階 大会議室）

13:00～15:00 編集委員会

15:00～17:00 幹事会

11月5日（土）

8:30 受付

9:30～9:40 開会の挨拶

9:40～11:28 若手・学生コンテスト

13:00～14:58 一般口演

15:10～16:40 特別講演

「ヒト生物時計の構造と概日リズム制御機構」

山仲 勇二郎先生（北海道大学）

16:45～17:33 一般口演

18:30～20:30 懇親会（若手・学生コンテスト表彰式／サッポロビール園）

11月6日（日）

8:30 受付

9:30～10:30 一般口演

10:40～11:50 ポスター発表（大研修室）

12:00～13:00 ランチョンセミナー（大研修室）

「天気予報のアラカルト」

菅井 貴子様（北海道文化放送 気象キャスター（気象予報士））

13:10～14:30 総会，評議員会，奨励賞受賞記念講演

14:40～15:40 一般口演

15:40～15:45 閉会の挨拶

大会参加の方々へ

1. 大会参加者は受付にて参加登録の確認を受け、名札をお受け取りください。11月5日(土)、11月6日(日)とも8時半より受付を開始します。
2. 大会参加費は一般4,000円、学生3,000円、懇親会費は一般6,000円、学生3,000円です。当日参加の方は、受付にて費用をお支払いください。
3. 事前参加登録された方はお送りした事前登録確認ハガキをご持参の上、名札と引き換えして下さい。

演者および座長の方々へ

1. 口演発表は一般口演、若手・学生コンテスト共に 12分(発表9分、討論3分) です。演題上に計時装置が設置してあります。発表1分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。進行は時間厳守でお願いいたします。
2. 口演発表では PowerPoint と液晶プロジェクターを用いた発表のみとさせていただきます。
3. 発表用の PC (Windows7) は事務局で用意します。事務局にて準備する PC のアプリケーションは PowerPoint2010、解像度は 1024×768 です。
4. 発表用のデータをメディアでお持ちいただく場合は、CD-R もしくは USB フラッシュメモリーでお願いします。データは必ずバックアップをご準備下さい。お預かりした発表データは、発表終了後消去いたします。
5. 発表を円滑に行うため、なるべく事務局の PC に発表用データを入れてご使用下さい (Macintosh の場合、動画などがある場合を除く)。
6. PowerPoint のデータ作成においては、Windows 標準フォント (MS ゴシック、MS 明朝等) をご使用下さい。それ以外では、正しく表示されない場合があります。
7. アニメーション、動画の制限はありませんが、PowerPoint に貼り付けている動画や音声は、Windows Media Player で再生できるよう作成して下さい (拡張子.wmv) 推奨。
8. PowerPoint のファイルと動画のファイルは必ず同じフォルダーにお入れ下さい。
9. お持込のデータによるウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックして下さい。
10. 持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ以外入れないようにして下さい。
11. 30分前までにPC受付にて、データ・コンピュータ受付及び確認を必ず行って下さい。
12. 前発表者が登壇後、直ちに次演者席にお着き下さい。
13. 発表時は、演題上にマウスがありますので、ご自身で操作をお願いします。
14. 座長の方は、担当セッションの開始 10 分前までに次座長席にお着き下さい。時間厳守にご協力ください。
15. ポスター発表のパネルサイズは、H: 210 cm, W: 90 cm です。左上に演題番号をつけますので、20 cm×20 cm 空けてください。ポスターの貼り付けは 11月5日(土) 9:30~17:30 あるいは 11月6日(日) 8:30~9:30 に行ってください (押しピンはポスター会場に用意してあります)。ポスター発表に座長はつきませんが、発表者は 10:40~11:50 の間、ポスター前で討論を行ってください。撤去は 11月6日(日) 16:00 までをお願いします。定刻になっても撤去されない場合は事務局で処分させていただきますので、ご了承下さい。
16. 生気象学会は専門分野の異なる研究者が参加する学際的な学会です。発表者は、生気象学的議論を深めるために、“分かりやすい発表”を心がけてください。
17. 若手・学生コンテストは、第1日目に行います。優秀者を懇親会にて表彰します。若手・学生コンテストにエントリーされた方は懇親会にご出席くださいますようお願いいたします。

PC 持込の際の注意

1. 発表データが Macintosh の場合は、必ず PC 本体と附属の AC アダプター、モニタ出力用変換アダプターをお持込下さい。
2. 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は D-sub15 ピンです。一部の薄型ノート PC

で、モニタ出力端子が D-sub15 ピンでない物があります。別売りのアダプターを必ずご用意下さい。

3. スクリーンセーバーおよび省電力設定は予め解除して下さい。
4. PC にパスワードが必要な場合はオペレータにその旨伝え、事前に解除をお願いします。
5. 万一のトラブルのため、バックアップのご用意をお願いします。

懇親会のご案内

日時：11月5日（土） 18：30 から

会場：サッポロビール園ジンギスカンホール

札幌市東区北7条東9丁目 電話：0120-150-550

1. 当日受付は定員になり次第、受付を中止いたしますので、ご了承下さい。
2. 学会終了後、学会場からサッポロビール園までのバスを運行いたしますのでご利用下さい。
(懇親会終了後のバスのご用意はありません)

その他のご案内

1. ランチョンセミナー（第2日目・11月6日（日））には昼食弁当をご用意しております。
当日8：30から弁当引換券を配布いたします。数に限りがございますので、ご了承下さい。
尚、学内の昼食場所として中央食堂がございます。（土・日も営業）
2. クローク設置場所は2階 大会議室です。
設置時間 11月5日（土）8：30～17：33
11月6日（日）8：30～15：45
3. 学内には駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。
4. 会場内での録音、写真ビデオ撮影は禁止いたします。
5. フラテホール内は飲食禁止ですので、ご注意下さい。

【 会場へのアクセス 】

北海道大学医学部学友会館フラテ（札幌市北区北 15 条西 7 丁目）

交通のご案内



〔JR 線〕

札幌駅から徒歩約 20 分

〔地下鉄〕

南北線

北 12 条駅から徒歩約 10 分

北 18 条駅から徒歩約 15 分

東豊線

北 13 条駅から徒歩約 20 分

〔新千歳空港から札幌駅まで〕

JR 約 40 分

快速エアポートが 15 分毎に運行
しています。

敷地のご案内



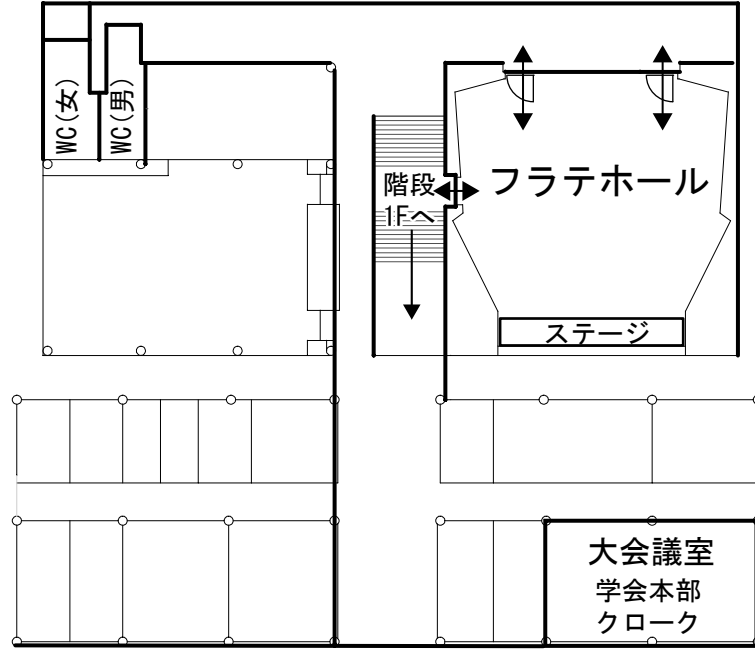
北 13 条門からイチョウ並木を通り、
T 字路を右折。

噴水のあるロータリーが目印です。

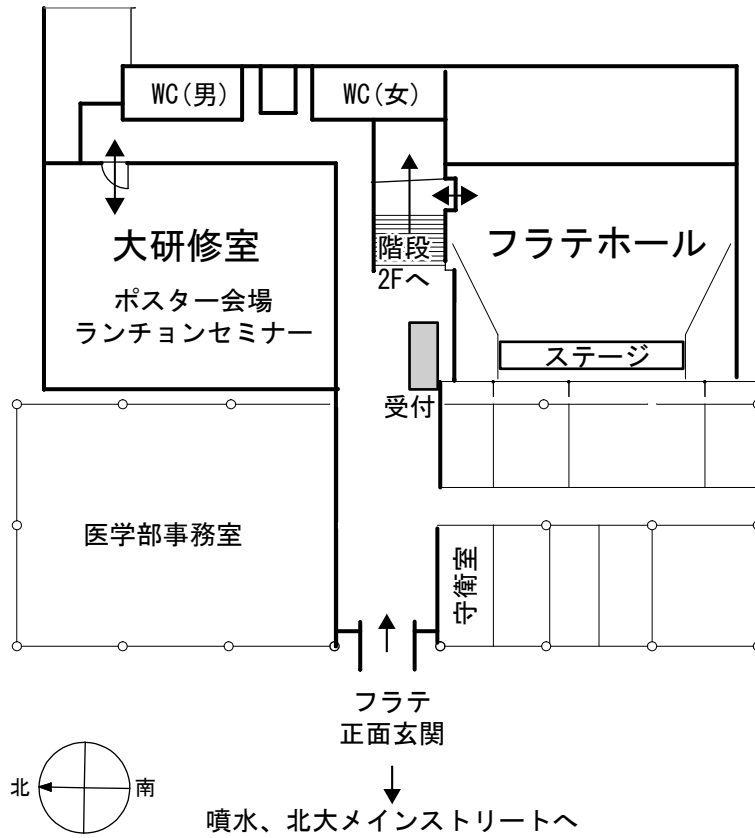
学内に駐車場がございませんので、
お車でのご来場はご遠慮下さい。

【 会場配置図 】

2F



1F



(S6)

【 タイムテーブル 】

| 11月5日(土) | | | 11月6日(日) | | |
|----------|---------------------------------------|------|----------|--------------------------|--------------------------|
| | フラテホール | 大研修室 | | フラテホール | 大研修室 |
| 9:30 | 開会の辞 | | 9:30 | 一般口演 座長：橋本眞明 | |
| 9:40 | 若手・学生 コンテスト 座長：垣鏑直 | | | (休憩) | |
| | (休憩) | | | (休憩) | |
| 10:40 | 若手・学生発表 コンテスト 座長：松本孝朗 | | 10:40 | | ポスター発表 |
| | (昼食タイム) | | | (休憩・移動) | |
| | | | 12:00 | | ランチョン セミナー 演者：菅井貴子 |
| 13:00 | 一般口演 座長：石井仁 | | 13:00 | (休憩・移動) | |
| | (休憩) | | 13:10 | 総会・評議員会 奨励賞受賞記念 講演 | |
| 14:10 | 一般口演 座長：長野和雄 | | | (休憩) | |
| | (休憩) | | 14:40 | 一般口演 座長：登内道彦 | |
| 15:10 | 特別講演 演者：山仲勇二郎 座長：大塚吉則 | | 15:40 | 閉会の辞 | |
| | (休憩) | | | | |
| 16:45 | 一般口演 座長：田中英登 | | | | |
| | (移動) | | | | |
| 18:30 | 懇親会 会場：サッポロビール園 (若手・学生コンテスト表彰式) | | | | |

第 55 回日本生気象学会大会プログラム

第 1 日 : 2016 年 11 月 5 日 (土)

9 : 30 ~ 9 : 40 開会の挨拶

若手・学生コンテスト

9 : 40 ~ 10 : 28 座長 垣鏑直 (名城大学)

1. 救急搬送の多変量解析による生気象学的検討
永田侑加¹⁾, 星秋夫¹⁾, 檜村修生²⁾ (桐蔭横浜大学大学院¹⁾, 東京農業大学²⁾)
2. 都市郊外の小規模な凹地における夜間冷却の季節変化
上野一喜, 太田俊二 (早稲田大学大学院人間科学研究科)
3. 高体温時の認知機能低下に対する頭部冷却および全身冷却の効果
大城岬, 芝崎学, 中田大貴 (奈良女子大学)
4. サーマルマネキンを用いた着衣人体に対する日射受熱量の評価
加藤雄太¹⁾, 長野和雄¹⁾, 渡邊慎一²⁾ (京都府立大学大学院¹⁾, 大同大学²⁾)

10 : 28 ~ 10 : 40 休憩

若手・学生コンテスト

10 : 40 ~ 11 : 28 座長 松本孝朗 (中京大学)

5. 皮内マイクロダイアリシスを用いた皮膚血管収縮神経刺激時の神経伝達物質の測定
永富和音¹⁾, 岡村さくら¹⁾, 上條義一郎²⁾, 田島文博²⁾, 芝崎学¹⁾ (奈良女子大学¹⁾, 和歌山県立医科大学²⁾)
6. 温熱負荷に対する総頸動脈コンプライアンスの変化
岡村さくら, 永富和音, 芝崎学 (奈良女子大学)
7. 雌ラットにおけるエストラジオール欠乏が暗期暑熱時の耐熱能に及ぼす影響
丸井朱里, 永島計 (早稲田大学人間科学学術院体温・体液研究室)
8. 継続した運動トレーニングによる暑熱順化形成メカニズムにおける神経新生の寄与
綱川みづき, 永島計 (早稲田大学人間科学学術院体温・体液研究室)

11 : 28 ~ 13 : 00 昼食タイム

一般口演

13 : 00 ~ 14 : 00 座長 石井仁 (名城大学)

9. 住環境と健康指標に及ぼす居間の断熱改修工事の影響 (第 5 報) ~ 床暖房の影響を中心として ~
野本茂樹¹⁾, 都築和代²⁾ (東京都健康長寿医療センター研究所¹⁾, 豊橋技術科学大学²⁾)
10. さいたま市における震災避難所の機能強化施策の提案 (第 1 報)
藤野毅 (埼玉大学大学院理工学研究科)
11. 日本の伝統的住宅の気候風土と形態意匠との関係に関する基礎調査
堀越哲美 (愛知産業大学)

(S8)

12. 名古屋の気温分布日変動と体感温度による暑熱環境表現—市民参加による名古屋市全域にわたる気温測定 第2報—

堀越哲美¹⁾, 眞弓浩二²⁾ (愛知産業大学¹⁾, 名古屋気温測定調査2015実行委員会²⁾)

13. 流通小売での来店客数を決める説明変数の中での生気象的要因

常盤勝美, 小越久美, 石川勝敏 (㈱ライフビジネスウェザー)

14:00~14:10 休憩

一般口演

14:10~14:58 座長 長野和雄 (京都府立大学)

14. 季節変化および室内の気象環境と睡眠中の自律神経活動との関連

多留ちえみ¹⁾, 岩本裕之²⁾, 宮脇郁子¹⁾, 傳秋光¹⁾ (神戸大学大学院保健学研究科¹⁾,
いであ(株) バイオクリマ事業部²⁾)

15. 山形県最上郡金山町の民家における薪ストーブ利用の実態と家屋形態との関係

栗原広佑, 橋本剛 (筑波大学)

16. 第4回国際 CCTR 学会 2015

田中正敏 (福島県立医科大学・環境健康オフィス)

17. 福島県田村市船引町のタバコヤに関する研究 付属屋の配置と温熱環境の調査結果

立川あゆ, 今和俊, 栗原広佑, 橋本剛 (筑波大学)

14:58~15:10 休憩

15:10~16:40 特別講演

座長 大塚吉則 (北海道大学)

ヒト生物時計の構造と概日リズム制御機構

山仲勇二郎先生 (北海道大学大学院教育学研究院健康体育学分野生活健康学)

16:40~16:45 休憩

一般口演

16:45~17:33 座長 田中英登 (横浜国立大学)

18. ウェアラブル端末・小型温湿度センサーを用いた暑熱環境の測定

登内道彦, 横山博, 佐々木喜一 (気象業務支援センター)

19. 大学スポーツ競技者における夏季スポーツ活動時のパフォーマンス低下や病的症状の自覚症状に与える性差の影響

久米雅¹⁾, 寄本明²⁾, 新矢博美²⁾, 佐竹敏之³⁾, 芳田哲也⁴⁾ (京都文教短期大学¹⁾,
京都女子大学²⁾, 京都光華女子大学³⁾, 京都工芸繊維大学⁴⁾)

20. スポーツサーフェスから熱中症の発生リスクを考える

山下直之^{1,2)}, 伊藤僚³⁾, 中野匡隆⁴⁾, 松本孝朗²⁾ (岐阜県スポーツ科学センター¹⁾,
中京大学大学院²⁾, 日本福祉大学³⁾, 愛知東邦大学⁴⁾)

21. 携帯型黒球式 WBGT 計 (タニタ TT-560) の測定精度

松本孝朗¹⁾, 山下直之^{1,2)}, 伊藤僚³⁾, 中野匡隆⁴⁾ (中京大学大学院¹⁾,
岐阜県スポーツ科学センター²⁾, 日本福祉大学³⁾, 愛知東邦大学⁴⁾)

第2日：2016年11月6日（日）

一般口演

9：30～10：30 座長 橋本眞明（帝京科学大学）

22. 妊娠初期における血中スギ特異的 IgE 濃度と花粉飛散時期との関係
ーエコチル調査山梨県内のデータから
大西一成（山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター）
23. 人工炭酸泉浴剤の連用が発汗機能および血管反応性に及ぼす影響の検討
田辺雄一, 森本佑子, 原田涼子, 堀天明, 工藤道誠（花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所）
24. 水温 40℃の人工炭酸泉足浴が温熱性皮膚血管収縮（HIVC）反応に及ぼす影響
栗林奈央, 平田耕造（神戸女子大学）
25. 夏季屋外日射環境における軽運動時の高齢者と若年者の体温調節に関する研究
都築和代¹⁾, 三坂育正²⁾, 成田健一²⁾, 石丸泰³⁾（豊橋技術科学大学¹⁾, 日本工業大学²⁾, 環境情報科学センター³⁾）
26. トドマツ抽出水を用いた足浴効果
大塚吉則¹⁾, 金子俊彦²⁾（北海道大学大学院教育学研究院¹⁾, 日本かおり研究所²⁾）

10：30～10：40 休憩・ポスター会場へ移動

ポスター発表

10：40～11：50

- P-1. 大学陸上競技長距離選手における熱中症発生の実態
島崎あかね¹⁾, 樫村修生²⁾, 齋藤雄司²⁾, 南和広²⁾, 星秋夫³⁾（実践女子大学¹⁾, 東京農業大学²⁾, 桐蔭横浜大学大学院³⁾）
- P-2. 冬季に発生する強く冷たい局地風「肱川あらし」 暴露条件での寒冷ストレス
大橋唯太¹⁾, 重田祥範²⁾, 宮原啓³⁾, 平沼茂³⁾, 宮下良治³⁾（岡山理科大学¹⁾, 公立鳥取環境大学²⁾, いであ株式会社³⁾）
- P-3. 作業関連性の熱中症による救急搬送の分析
上野哲（独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所）
- P-4. 温泉入浴とロコモーション運動が運動機能、および健康関連 QOL に及ぼす影響
渡邊智¹⁾, 石澤太市¹⁾, 綱川光男¹⁾, 谷野伸吾¹⁾, 大塚吉則²⁾（株式会社バスクリン¹⁾, 北海道大学大学院教育学研究院²⁾）
- P-5. 高温環境における排便行為が人体の生理・心理反応に及ぼす影響
石井仁¹⁾, 渡邊慎一²⁾（名城大学¹⁾, 大同大学²⁾）
- P-6. 京都市域における冬の生活季節の期日推定 生活季節と地域気候特性に関する研究 その1
住里公美佳, 長野和雄（京都府立大学大学院）
- P-7. 京都市域における屋外着衣量の推定 生活季節と地域気候特性に関する研究 その2
長野和雄, 住里公美佳（京都府立大学大学院）

(S10)

- P-8. 熊谷スポーツ文化公園における暑熱環境観測ならびに温熱生理測定を試み
鈴木パーカー明日香, 中村祐輔 (立正大学)
- P-9. 長時間暑熱作業負荷における運動調節機能と生体反応の評価
ソンスヨン (労働安全衛生総合研究所)
- P-10. 湿度センサを用いた簡易的なモバイル発汗センシング手法の提案
横田知樹¹⁾, 近藤亮磨¹⁾, 岩井将行^{1,2)} (東京電機大学大学院¹⁾, 東京電機大学²⁾)
- P-11. 高齢者世帯の夏期温熱環境実態と熱中症対策を試み
野本彩, 柴田祥江, 松原斎樹 (京都府立大学)
- P-12. 特別養護老人ホーム等を対象とした室内温湿度の実態調査 第9報
宮野則彦¹⁾, 青木哲²⁾, 宮野秋彦³⁾ (日本大学¹⁾, 岐阜高専²⁾, 名工大³⁾)
- P-13. 複合環境評価における感情状態と注意に関する研究
赤田智哉¹⁾, 松原斎樹¹⁾, 合掌顕²⁾, 柴田祥江¹⁾ (京都府立大学¹⁾, 岐阜大学²⁾)
- P-14. 日傘による人体各部位に照射する紫外線強度の低減効果
渡邊慎一¹⁾, 石井仁²⁾ (大同大学¹⁾, 名城大学²⁾)
- P-15. 運動前および運動中の身体冷却による暑熱負担の軽減効果
時澤健, ソンスヨン, 岡龍雄 ((独)労働安全衛生総合研究所)
- P-16. メスマウスにおける体温調節とハドリングの関連性
遠藤圭子, 丸井朱里, 加藤一聖, 津谷彰, 永島計 (早稲田大学人間科学学術院体温・体液研究室)
- P-17. 運動休憩中のファニングによる、その後の疲労感に与える影響の評価
永島計¹⁾, 坂井禎良²⁾, 広瀬統一²⁾ (早稲田大学人間科学学術院¹⁾, スポーツ科学学術院²⁾)
- P-18. 就床前の人工炭酸泉全身浴が睡眠動態に与える影響
山本憲志¹⁾, 和田匡史²⁾, 岩原文彦³⁾, 竹ノ谷文子⁴⁾, 橋本眞明⁵⁾
(日本赤十字北海道看護大学¹⁾, 国士舘大学²⁾, 日本スポーツ振興センター³⁾, 星薬科大学⁴⁾, 帝京科学大学⁵⁾)
- P-19. 運動トレーニングによるラットの唾液分泌機能変化
松崎健太郎¹⁾, 住吉愛里¹⁾, 片倉賢紀²⁾, 原俊子¹⁾, 杉本直俊³⁾, 紫藤治¹⁾ (島根大学¹⁾, 城西大学²⁾, 金沢大学³⁾)
- P-20. ピロカルピンイオン導入法による汗中塩分濃度と熱中症リスクとの関連性の検討
寄本明¹⁾, 新矢博美¹⁾, 芳田哲也²⁾, 藤松典子³⁾ (京都女子大学¹⁾, 京都工芸繊維大学²⁾, びわこ成蹊スポーツ大学³⁾)
- P-21. 森林内の気象変化がもたらすバイタル変動—個人差の検証—
重田祥範¹⁾, 荻原悠季¹⁾, 宮原啓²⁾, 平沼茂²⁾, 宮下良治²⁾ (公立鳥取環境大学大学院¹⁾, いであ株式会社²⁾)
- P-22. 茨城県西・県南地域における伝統民家の防災デザイン
利根川・鬼怒川・小貝川沿岸の市町村の郷土資料を対象として その1
橋本剛, 今和俊 (筑波大学大学院)

P-23. 茨城県西・県南地域における伝統民家の防災デザイン
利根川・鬼怒川・小貝川沿岸の市町村の郷土資料を対象として その2
今和俊，橋本剛（筑波大学大学院）

P-24. 握力の維持時間に与える前腕浴の影響：人工炭酸泉と水道水の比較
橋本眞明¹⁾，山本憲志²⁾（帝京科学大学医療科学部¹⁾，日本赤十字北海道看護大学²⁾）

12：00～13：00 ランチョンセミナー

座長 中谷純（愛心総合診療所）

天気予報のアラカルト

菅井貴子様（北海道文化放送 気象キャスター（気象予報士））

13：00～13：10 休憩・移動

13：10～14：30 総会・評議員会

平成28年度日本生気象学会奨励賞授与および受賞記念講演

座長 星秋夫（桐蔭横浜大学）

暑熱暴露によるラット視床下部神経新生と暑熱馴化形成の加齢変化

松崎健太郎先生（島根大学医学部環境生理学）

オンラインコミュニティへの質問投稿者が有する熱中症への関心

飛田国人先生（大阪府立大学）

14：30～14：40 休憩

一般口演

14：40～15：40 座長 登内道彦（（一財）気象業務支援センター）

27. 気象要因によるストレスに関する研究

垣鏑直（名城大学）

28. 熱中症年齢調整死亡率の年次推移

中井誠一¹⁾，金森雅夫²⁾（京都女子大学¹⁾，立命館大学スポーツ健康科学部²⁾）

29. 長野市を対象とした熱中症リスクの評価（1）—気温・不快指数からみる暑熱環境—

重田祥範，荻原悠季（公立鳥取環境大学大学院・環境経営研究科）

30. 長野市を対象とした熱中症リスクの評価（2）—WBGTからみる暑熱環境—

荻原悠季，重田祥範（公立鳥取環境大学大学院・環境経営研究科）

31. 東京、福島および釜石における太陽黄経によるNO₂の季節変動

苗村晶彦¹⁾，渡邊善之²⁾（戸板女子短期大学¹⁾，平岡環境科学研究所²⁾）

15：40～15：45 閉会の挨拶